

池原 昭治の

# さやまの今本

第97話

## もう一つの鎌倉街道



寺(川越館跡)へと進みます。左がわが東三ツ木古戦場から入間川を渡り、城山砦跡へと向かっています。フラワーヒル付近の道は、ひるなおうす暗い雑木林の中で、いかにも古道といった感があります。

道の辻には、文政十年(一八二七)の馬頭観音さまがたっています。「東古市場道・南所沢、江戸道・西八王子、三ヶ島道・北川越道」と、彫られているのを見ますと、旅人の行き来の多かったことが偲ばれます。

周辺は、畑と雑木林が広がり、堀兼の井に似た型の古井戸跡や石仏が点在し、武蔵野の古道の風景を残した数少ないところですよ。

市内のフラワーヒル(入間地区)あたりから堀兼神社にかけての道は「鎌倉街道」と呼ばれています。

所沢の宮本町にある新光寺から峰の坂をのぼり、街道が二つに分かれます。左がわが鎌倉街道の「上道」といわれ、右がわが枝道で、「堀兼道」といわれています。この道は老川に架かる権現橋を渡り、かまくららんち(屋号が鎌倉の家)と呼ばれる前を通り、加佐志あたりから二つに分かれ、右がわが川越市の上戸の常楽



わかるかな？

### 今月の写真クイズ



写真は、今月の広報さやまの中に掲載してある写真の一部を拡大したものです。何ページの何の写真でしょうか？

解答をお寄せいただいた正解者の中から、抽選で5名の方に記念品をさしあげます。官製はがきで、広報課宛お送りください。

締め切り6月30日(当日消印有効)



[5月10日号の写真クイズの答え]

表紙のヒツジの毛刈りの写真でした。

### 表紙の写真

5月30日～6月1日に予定されていた国体のリハーサル大会(ソフトテニス競技)は、季節外れの台風の影響で31日の試合が一部延期となり、6月2日まで開催されました。日・月曜日は好天に恵まれ、智光山公園のテニスコートでナイターの灯がともるまで、熱戦が繰り広げられました。選手・応援団が一丸となり、必死に戦う高校生の情熱が観る者の胸を熱くし、清々しい気持ちにさせてくれました。



### コチドリ (チドリ目チドリ科)

全長16cm。主に夏鳥として全国の河原や砂浜などに渡来します。体の上面は褐色で、くちばしは黒く足は黄色、頭部は白と黒の模様で胸には黒い帯があり、目の周りの黄色い輪が目立ちます。餌

埼玉県生態系保護協会狭山支部  
高橋昇さん(中新田)

は主に昆虫類で、開けた河原の砂利の地面に巣を作ります。卵の数は普通4個で小石と見分けがつかず、最近はおフロード車が河川敷に乗り入れ、卵やひながひかれる危険性が高くなっています。縄張りや身の危険を感じると「ピュー」、「ピピピ…」と鳴きながら飛び回り、親鳥はひなを外敵から守るため、自ら傷を負っているような「疑傷」と呼ばれる行動をとります。よく似たイカルチドリがいますが、コチドリの方が小さく目の周りの黄色い輪もはっきりしています。市内では、入間川地域の河川敷で観察されています。